

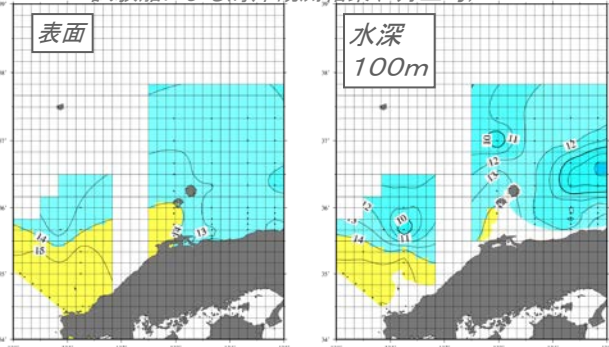
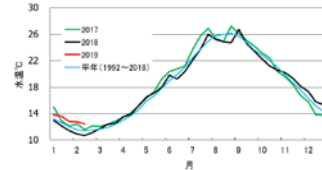


## 鳥取沿岸の水温

鳥取県栽培漁業センター 沈砂槽  
(電話:0858-34-3321)

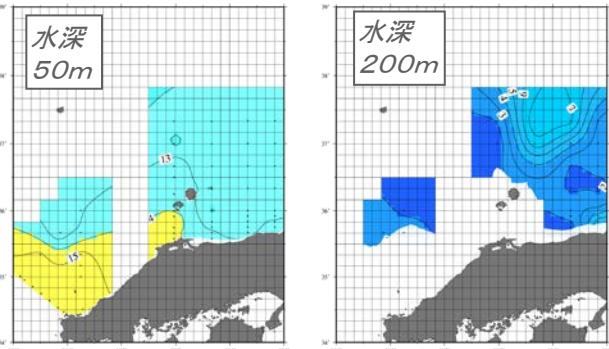
2月中旬 12.4℃

平年より 約1.0℃高め



鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は11～13℃で、平年に比べ0.6℃高い値となっています。

鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は11～12℃を示し、岩見町～兵庫県沖北緯36°10' (7～10℃)、山口沖36°40' (10～11℃)に冷水域域があります。



鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は11～13℃を示し、平年に比べ0.6℃高い値となっています。

隠岐諸島北東北緯37°30'付近に暖水域(4～7℃)があります。

### 2月上旬の水塊配置と対馬暖流

鳥根沖冷水	鳥根沖38°以北に認められ、一部が山口沖北緯35°10'に冷水域を形成
山陰若狭冷水	岩美町～兵庫県沖北緯36°10'に認められます。
沖合の対馬暖流	主流は朝鮮半島に沿って北上し、北緯38°以北を流れています。分流が、山口沖冷水塊の周囲を流れ、山陰若狭冷水水に沿って東方に流れていると推測されます。

\*県内の漁獲情報については水産試験場ホームページ(鳥取県水産試験場で検索してください)に詳しく掲載しています。是非ご利用ください。

### ★水産課からのお知らせ★

#### 漁業法の改正について、説明会を開催しました!

去る1月21, 22日に鳥取市および境港市の2会場において、鳥取県等の主催で水産庁の担当者を招いて「漁業法等の一部改正説明会」を開催しました。昨年12月14日に「漁業法等の一部を改正する等の法律」が公布されたことに伴い、資源管理並びに漁業許可、漁業権免許制度等の漁業生産に関する基本的制度が一体的に見直されることになりました。説明会には両日合わせて100名以上が参加し、水産庁担当者と活発な意見交換や質疑応答が行われました。水産庁によると、改正法は、2020年7月頃から施行される予定となっており、制度運用の詳細については漁協、漁業者の理解を得ながら、政省令等で定めていくことになっています。



県では、改正漁業法に関する漁業者のみなさまの声を国に伝えていきますので、ご意見、ご要望、ご不明点がありましたら、下記の担当までご相談いただけますようお願いいたします。

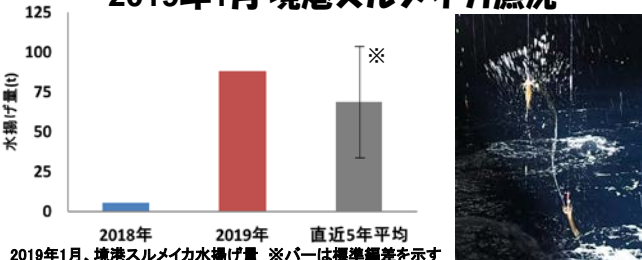
担当: 水産課 漁業調整担当 ☎0857-26-7339



■遊漁船業者の皆様へ  
保険期間等の変更があった時は、変更申請をお願いします。

### 水産試験場

#### 2019年1月 境港スルメイカ漁況



水産試験場による集計の結果、境港における2019年1月のスルメイカ水揚げ量は88tを示し、**前年、平年を上回りました**(前年比1640%、平年比128%)。2月に入っても、1日当たり15～30隻の小型イカ釣り船が入港し、約500～3000箱の水揚げが継続して続いています。

境港に水揚げされたスルメイカの精密測定を行った結果、産卵個体に該当する胴長189～275mmが主体でした。しかし、生殖腺が発達しておらず索餌回避群だと判断され、海況の変化等によっては、境港周辺海域から移動する可能性があります。今後の動向を調査するため、4月に漁場調査を予定しております。

#### 平成30年度第2回境港地区漁海況連絡会議及び第39回JAFIC漁業情報研究会を開催します

鳥取県水産試験場では、一般社団法人漁業情報サービスセンター(JAFIC)との共催で会議を開催します。

JAFICでは全国の漁海況情報を収集し水産関係者に提供しており、境港に調査拠点を設けています。今回は両機関が初めて共同して、アマジやマサバを中心とした浮魚類の漁況と海況について最新の知見を取りまとめ、報告します。

##### 【会議概要】

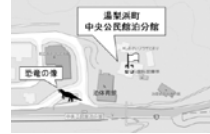
- 日時 平成31年3月19日(火)午後1時から午後3時30分  
場所 境港商工会議所3階大ホール(鳥取県境港市上道町3002番地)  
内容
1. 底魚類の見通しについて
  2. 海洋環境等の見通しについて
  3. 浮魚類の見通しについて
  4. 最近の対馬暖流域におけるアマジとサバ類の来遊状況と海況(仮題)
  5. 日本周辺における小型浮魚類の資源変動とそのメカニズム仮説(1～3:水産試験場担当者 4～5:漁業情報サービスセンター担当者)

平成30年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

### 栽培漁業センター

#### 漁業者お役立ち情報勉強会「とと塾」と第9回キジハタ勉強会の開催について

1. 日時: 平成31年3月12日、14～15日の土曜の日  
★とと塾: 午後1～3時、★キジハタ勉強会: 午後3時15分～5時
2. 場所: 湯梨浜町中央公民館 泊分館(右図)
3. 内容:  
★とと塾  
(1) 使える補助金・融資制度等について勉強してみよう: 補助金・融資制度を使って経営改善! (仮題)(鳥取県農林水産部水産振興局水産課 水産技師 徳安理敬)  
(2) 漁港内でのアマジ・ウマツラハギの短期養殖試験(栽培漁業センター 研究員 藤原大吾)  
(3) ウマツラハギのかご網(チューカーかご・デンボかご)の水中動画撮影(発表者: 同上)  
(4) カレイ類・インダイの延縄試験(栽培漁業センター 主任研究員 野々村卓美)  
(5) 活魚出荷の先進地漁港視察の報告(発表者: 同上)  
★第9回キジハタ勉強会  
(1) キジハタの市場動向(栽培漁業センター 主任研究員 野々村卓美)  
(2) 平成30年度 キジハタ種苗生産について(栽培漁業協会 水産技師 松岡信行)  
(3) 平成30年度 キジハタ種苗放流について(栽培漁業センター 研究員 西村美穂)



参加無料です。現在、参加者募集中です。詳しくは漁協各支部にお問い合わせください。皆様のご参加をお待ちしています!

潮に夢を 共和水産株式会社  
代表取締役 岩田 祐二  
〒684-0006 鳥取県境港市栄町65番地  
TEL:0859-44-7171(代) FAX:0859-42-6530

いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります  
西日本ニチモウ株式会社  
本社 山口県下関市小月小島2丁目3-17 〒750-1136  
電話 083-282-4041(代表) FAX 083-282-0424  
境港営業所 鳥取県境港市栄町67番地 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330